

- □ P. 2 2015年12月期 連結決算概要
- □ P. 10 2016年12月期 グループ成長戦略
 - (1) 事業環境変化と当社グループの対応
 - (2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗
 - (3) 経営体制・ガバナンス強化の取り組み
- □ P. 34 2016年12月期 連結業績予想概要
- □ P. 43 株主還元
- □ P. 45 参考資料



□ 連結業績の概要(半期・通期)

(百万円)	2014年12月期					2015年			対前期比	
	実績 上半期 下半期 通期				1 N/ #0	実 		増減		
	上半期 金額	下半期 金額	金額	構成比	上半期 金額	下半期 金額	通其 金額	構成比	金額	率
売上高	28,070	31,351	59,421	100.0%	36,022	44,838	80,860	100.0%	21,439	36.1%
———————————— 売上原価	22,549	24,908	47,457	79.9%	28,947	35,379	64,327	79.6%	16,869	35.5%
売上総利益	5,521	6,442	11,963	20.1%	7,074	9,458	16,533	20.4%	4,570	38.2%
販売管理費	4,807	5,145	9,953	16.8%	6,136	7,271	13,408	16.6%	3,455	34.7%
営業利益	713	1,297	2,010	3.4%	937	2,187	3,125	3.9%	1,114	55.5%
営業外収益	288	373	661	1.1%	266	261	527	0.7%	△ 134	-20.3%
営業外費用	241	233	474	0.8%	200	227	428	0.5%	△ 46	-9.8%
経常利益	759	1,437	2,197	3.7%	1,003	2,221	3,224	4.0%	1,027	46.8%
特別利益	58	55	113	0.2%	39	49	88	0.1%	△ 25	-22.1%
特別損失	5	186	192	0.3%	0	0	1	0.0%	△ 191	-99.4%
当期純利益	375	941	1,316	2.2%	488	1,321	1,810	2.2%	493	37.5%

□ 連結業績ハイライト ※赤字がマイナス要因、黒字がプラス要因

売上高 808億 60百万円(前年同期比 36.1%増)

- □ 技術系は、顧客と共同開発した技術者育成カリキュラムによるキャリアチェンジが奏功し前期比 43.2%増
- □ 製造系は、労働契約法・派遣法改正の課題を解決する高度な提案による受注等で拡大して前期比 20.1%増
- □ 海外事業は、各国グループ企業間のシナジー創出が功を奏して前期比 66.1%増

営業利益 31億25百万円(前年同期比 55.5%増)

- □ のれん償却 9億23百万円を吸収
- □ 業績平準化の戦略により、在日米軍基地内、コンビ二業界、及び第一次産業等、新たな産業への進出で発生した先行投資3.0億円を吸収

経常利益 32億24百万円(前年同期比 46.8%増)

□ 為替差益 51百万円を計上

□ 連結業績の概要(四半期の推移)

(百万円)		2014年1 実績			2015年12月期 実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
売上高	13,788	14,281	15,232	16,118	17,694	18,327	20,499	24,338	
売上総利益	2,646	2,874	3,070	3,372	3,362	3,712	4,228	5,230	
粗利率	19.2%	20.1%	20.2%	20.9%	19.0%	20.3%	20.6%	21.5%	
販売管理費	2,337	2,470	2,537	2,607	3,047	3,089	3,358	3,913	
販管費率	17.0%	17.3%	16.7%	16.2%	17.2%	16.9%	16.4%	16.1%	
営業利益	309	404	532	764	314	622	870	1,317	
営業利益率	2.2%	2.8%	3.5%	4.7%	1.8%	3.4%	4.2%	5.4%	
経常利益	329	430	589	847	365	637	969	1,252	
経常利益率	2.4%	3.0%	3.9%	5.3%	2.1%	3.5%	4.7%	5.1%	
四半期純利益	193	181	412	529	205	283	498	822	
四半期純利益率	1.4%	1.3%	2.7%	3.3%	1.2%	1.5%	2.4%	3.4%	

対前四半期 増減率		2014年12 実績			2015年12月期 実績			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	0.1%	3.6%	6.7%	5.8%	9.8%	3.6%	11.8%	18.7%
売上総利益	-9.0%	8.6%	6.8%	9.8%	-0.3%	10.4%	13.9%	23.7%
販売管理費	10.9%	5.7%	2.7%	2.8%	16.9%	1.4%	8.7%	16.5%
営業利益	-61.4%	30.6%	31.9%	43.4%	-58.8%	97.9%	39.7%	51.3%
経常利益	-62.7%	30.7%	36.9%	43.8%	-56.9%	74.6%	52.0%	29.2%
四半期純利益	-75.5%	-6.0%	126.8%	28.3%	-61.2%	38.4%	75.8%	64.8%



□ セグメント別業績の概要(半期・通期)

(百万円)			2014年1	L2月期			2015年	12月期	
			実統	責			実	績	
		上半期 下半期		通期		上半期	下半期	通期	
		金額	金額	金額	構成比	金額	金額	金額	構成比
技術系	売上高	10,381	11,655	22,036	37.1%	14,765	16,787	31,552	39.0%
アウトソーシング事業	営業利益	494	928	1,423	70.8%	949	1,448	2,398	76.7%
	期末外勤社員数(人)	2,893	3,271	3,271	_	4,285	4,742	4,742	_
製造系	売上高	12,049	13,428	25,478	42.9%	14,031	16,560	30,591	37.9%
アウトソーシング事業	ング事業 営業利益	195	389	584	29.1%	189	732	921	29.5%
	期末外勤社員数(人)	6,213	6,732	6,732	_	6,935	9,134	9,134	_
管理系 アウトソーシング事業	売上高	289	312	601	1.0%	270	226	497	0.6%
	営業利益	41	50	92	4.6%	30	31	62	2.0%
	期末委託管理人数(人)	2,018	2,092	2,092	_	1,730	1,538	1,538	_
	売上高	370	409	779	1.3%	341	529	871	1.1%
人材紹介事業	営業利益	167	186	354	17.6%	142	270	413	13.2%
	人材紹介人数(人)	1,455	1,427	2,882	_	1,194	1,495	2,689	_
	売上高	4,879	5,466	10,346	17.4%	6,535	10,646	17,181	21.2%
海外事業	営業利益	34	52	87	4.3%	△ 19	255	235	7.5%
冯八 尹未	生産OS系期末外勤社員数(人)	7,545	7,554	7,554	_	8,417	11,667	11,667	_
	その他期末外勤社員数(人)	2,543	2,871	2,871	_	3,083	3,872	3,872	_
その他の事業	売上高	99	78	178	0.3%	78	87	165	0.2%
	営業利益	4	1	6	0.3%	7	6	14	0.4%
調整額	営業利益	△ 225	△ 311	△ 537	-26.7%	△ 362	△ 557	△ 920	-29.4%
合計	売上高	28,070	31,351	59,421	100.0%	36,022	44,838	80,860	100.0%
	営業利益	713	1,297	2,010	100.0%	937	2,187	3,125	100.0%

地域別売上高		12月期 績		2015年12月期 実績				
(百万円)	上半期	下半期	通期	構成比	上半期	下半期	通期	構成比
日本	23,190	25,884	49,074	82.6%	29,487	34,191	63,678	78.8%
アジア・オセアニア(除く、日本)	4,879	5,466	10,346	17.4%	6,535	8,933	15,468	19.1%
その他	_	-	_	-	_	1,713	1,713	2.1%
合計	28,070	31,351	59,421	100.0%	36,022	44,838	80,860	100.0%

注:地域別売上高のアジア・オセアニア(除く、日本)は、海外事業セグメント売上高から内部売上高を消去しております。



□ セグメント別業績の概要(四半期の推移)

(百万円)			2014年12	月期			2015年12	月期	
			実績				実績		
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
技術系 アウトソーシング事業	売上高	5,095	5,285	5,696	5,958	7,166	7,599	8,024	8,762
	営業利益	293	201	455	473	421	528	584	863
プラドラ フラフザ未	期末外勤社員数(人)	2,688	2,893	2,954	3,271	3,918	4,285	4,450	4,742
製造系	売上高	5,967	6,081	6,500	6,928	6,970	7,060	7,751	8,808
アウトソーシング事業	営業利益	52	143	103	285	50	138	228	503
) プログークング 学来	期末外勤社員数(人)	6,197	6,213	6,607	6,732	6,660	6,935	7,982	9,134
管理系	売上高	147	142	151	160	137	133	124	102
アウトソーシング事業	営業利益	10	30	18	31	14	16	17	14
) プログークング 学来	期末委託管理人数(人)	2,102	2,018	2,140	2,092	2,151	1,730	1,659	1,538
	売上高	159	210	188	221	167	174	257	272
人材紹介事業	営業利益	77	90	96	89	66	75	136	134
	人材紹介人数(人)	690	765	744	683	594	600	703	792
	売上高	2,353	2,526	2,658	2,808	3,210	3,324	4,302	6,343
海外事業	営業利益	△ 7	42	18	34	△ 63	43	118	136
两八子未	生産OS系期末外勤社員数(人)	6,924	7,545	8,412	7,554	7,677	8,417	8,460	11,667
	その他期末外勤社員数(人)	2,222	2,543	2,694	2,871	3,417	3,083	2,987	3,872
その他の事業	売上高	63	36	36	41	42	35	39	48
での他の事業	営業利益	6	△ 2	△ 0	1	3	4	5	1
調整額	営業利益	△ 123	△ 102	△ 159	△ 151	△ 177	△ 185	△ 220	△ 336
合計	売上高	13,788	14,281	15,232	16,118	17,694	18,327	20,499	24,338
—	営業利益	309	404	532	764	314	622	870	1,317

地域別売上高		2014年12 実績		2015年12月期 実績				
(百万円)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
日本	11,434	11,755	12,573	13,310	14,484	15,003	16,196	17,994
アジア・オセアニア(除く、日本)	2,353	2,526	2,658	2,808	3,210	3,324	3,937	4,995
その他	_	_	_	_	_	_	364	1,348
合計	13,788	14,281	15,232	16,118	17,694	18,327	20,499	24,338

注:地域別売上高のアジア・オセアニア (除く、日本) は、海外事業セグメント売上高から内部売上高を消去しております。



□ 連結貸借対照表の概要

(百万円)	2014年12	2月期末	2015年12	2月期末	対前期末比
	金額	構成比	金額	構成比	増減額
流動資産	17,065	70.7%	24,657	66.6%	7,592
(現金・預金)	6,671	27.6%	9,215	24.9%	2,543
(受取手形・売掛金)	8,257	34.2%	12,979	35.0%	4,721
(たな卸資産)	823	3.4%	851	2.3%	28
固定資産	7,067	29.3%	12,384	33.4%	5,316
有形固定資産	2,415	10.0%	2,734	7.4%	318
無形固定資産	2,294	9.5%	7,260	19.6%	4,966
投資その他の資産	2,358	9.8%	2,389	6.5%	31
資産合計	24,132	100.0%	37,042	100.0%	12,909
流動負債	12,967	53.7%	20,155	54.4%	7,188
(支払手形・買掛金)	752	3.1%	730	2.0%	△ 21
(短期借入金)	4,666	19.3%	8,703	23.5%	4,037
(未払金)	3,800	15.7%	5,745	15.5%	1,945
固定負債	3,596	14.9%	4,515	12.2%	918
(社債)	30	0.1%	25	0.1%	△ 5
(長期借入金)	1,763	7.3%	2,018	5.4%	255
負債合計	16,563	68.6%	24,670	66.6%	8,107
株主資本	6,219	25.8%	11,574	31.2%	5,354
資本金	613	2.5%	1,724	4.7%	1,111
資本剰余金	1,009	4.2%	3,425	9.2%	2,415
利益剰余金	4,988	20.7%	6,424	17.3%	1,435
自己株式	△ 391	-1.6%	△ 0	0.0%	390
その他の包括利益累計額	663	2.7%	89	0.2%	△ 573
新株予約権	43	0.2%	96	0.3%	52
少数株主持分	643	2.7%	611	1.7%	△ 31
純資産合計	7,569	31.4%	12,372	33.4%	4,802
負債純資産合計	24,132	100.0%	37,042	100.0%	12,909

受取手形・売掛金:

子会社株式の取得及び事業規模拡大により増加

無形固定資産:

子会社株式の取得に伴う、のれん等の増加

短期借入金:

運転資金の為の借入により増加

資本金、資本剰余金:

新株予約権の行使により増加

□ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)	2014年12月期 通期	2015年12月期 通期	対前期比
	金額	金額	増減額
税金等調整前当期純利益	2,119	3,312	1,193
減価償却費	344	446	101
負ののれん発生益	_	△ 45	△ 45
のれん償却額	518	923	404
負ののれん償却額	△ 46	△ 0	46
売上債権の増減額	△ 1,299	△ 1,550	△ 250
仕入債務の増減額	516	655	139
その他	131	△ 1,643	△ 1,775
営業活動による	2,284	2,097	△ 187
キャッシュ・フロー合計	2,264	2,097	
投資活動による	△ 1,351	△ 5,039	△ 3,688
キャッシュ・フロー合計	,	,	
借入金の増減額	△ 837	2,349	3,186
配当金の支払額	△ 232	△ 401	△ 168
株式の発行による収入	196	3,900	3,703
その他	△ 56	△ 55	1
財務活動による	△ 930	5,793	6,723
キャッシュ・フロー合計	△ 930	5,795	0,723
現金及び現金同等物の	4,671	7,396	2,725
期末残高	-,07 =	- ,000	

子会社株式の取得による支出が増加

借入金の増加、及び株式の発行による 収入により増加



- (1) 事業環境変化と当社グループの対応
- (2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗
- (3) 経営体制・ガバナンス強化の取り組み

(1) 事業環境変化と当社グループの対応

当社は日本の製造分野におけるアウトソーシング事業を目的に設立

人材ビジネスは、人の純増が売上高の拡大に直結

⇒ 製造ラインはボラティリティが高い為、期間雇用の契約社員を活用して拡大してきた

【事業環境の変化】

1. これまでは、月々に発生する期間雇用満了での退職人数以上を採用し成長してきたが、 労働市場の逼迫で採用が困難となり、ビジネスモデルが崩壊

期間雇用満了の退職者を出さない、正社員化への取り組みが必要

2. 改正労働契約法が2013年に施行、5年を超えて継続勤務した期間社員の要求で正社員化が 義務付けられる ※法改正の詳細は参考資料P46を参照

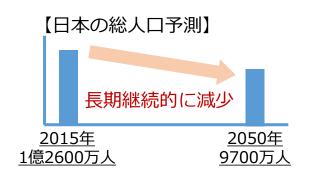
当社にも義務が発生

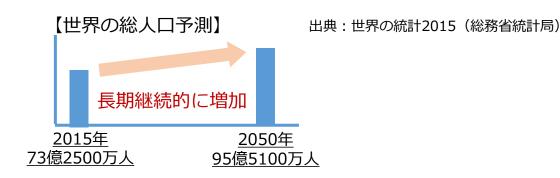
正社員化して雇用を維持するには、規模拡大と業績の安定が不可欠

(1) 事業環境変化と当社グループの対応

規模拡大と業績の安定に向けた戦略

日本国内においては成長の源泉となる人口が減少、海外においては増加





グローバル規模で、製造業とはサイクルが違う様々な産業へ進出

(1) 事業環境変化と当社グループの対応

国内

- 1. 人口減少の中、新たに生まれるニーズを取り込み規模を拡大
- 2. 製造業と異なるサイクルの産業ニーズを取り込み業績を平準化

【技術系アウトソーシング事業】

・IT産業 長期的な市場成長に伴う慢性的な技術者不足による派遣・請負のニーズ拡大

・土木建築産業 継続して立ち上がる様々な工事案件と技術者の高齢化に伴う派遣ニーズの拡大

【製造系アウトソーシング事業】

・製造業 法改正で、メーカー直接雇用の期間社員を正社員派遣に切り替えるニーズ拡大 ※法改正の詳細は参考資料P46を参照

【管理系アウトソーシング事業】

・外国人技能実習制度 外国人技能実習制度は、国内労働力不足の補填にも繋がることから直接受け入れを 拡大する企業が増えており、その管理委託ニーズが拡大

【新たな分野のアウトソーシング事業】

・コンビニ業界 コンビニ本部の効率的な事業運営に向けた構造改革に伴って拡大する外注化ニーズ

・在日米軍基地 施設運営・改修・メンテナンス業務の効率化へ外注化ニーズ拡大

長期視点で人口減少による国内人材ビジネスのシュリンクを懸念し、グローバル展開を強化

(1) 事業環境変化と当社グループの対応

海外

グループシナジーの最大化を図ることにより進出した国々のNo.1業者となることを目標とし、 地域・事業領域ともに積極的に広げる

【地域】

- ・先行して進出している東南アジアは、経済成長は著しいが同時にローカルリスクも高い為、 安定した大きな市場がある欧米への進出を加速
- ・当社が既に進出している国々とのシナジー最大化を推進しながら未進出国へと進出

【事業領域】

・イギリスでの公的債権回収業務の請負やオーストラリアでの刑務所内業務の請負等、日本の 既成概念にないアウトソーシング事業を創出

ソーシング事業

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

トソーシング事業

セグメントの変更

業績の安定と規模の拡大を目的とした新たな業種への進出とグローバル展開を加速する中、現状のセグメントでは実態にそぐわなくなっている為、2016年12月期から新たな報告セグメントに変更

事業の種類別セグメント

【現状】

1-501/\1									
報告セグメント									
技術系アウトソーミ 事業		トソーシング 『業	管理系	マットソーシング 事業	人材	才紹介事業	Ě		海外事業
【変更後】	【変更後】								
報告セグメント									
国内技術系アウト	国内製造系アウト	国内サービス	系アウ	国内管理系アウト	国	内	海	孙	海外製造系及び

ソーシング事業

所在地別セグメント

ソーシング事業

【現状】

1-501/1	地域	
日本	アジア・オセアニア	その他

人材紹介事業

技術系事業

サービス系事業

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

報告セグメント

国内技術系アウト ソーシング事業 国内製造系アウト ソーシング事業

国内サービス系アウ トソーシング事業 国内管理系アウト

国内 人材紹介事業 海外 技術系事業

海外製造系及び サービス系事業

新セグメント:国内技術系アウトソーシング事業

概要 ・IT系企業に対する技術者派遣・請負

- ・土木建築系企業に対する現場管理技術者などの派遣
- ・輸送用機器や電気機器、金属・建材、医薬等のメーカーにおける研究開発部門での技術者派遣・請負

当セグメントに属する主要グループ企業

(株)アウトソーシングテクノロジー(技術系全般)

(株)コンピュータシステム研究所(IT産業)

共同エンジニアリング(株)(十木建築産業)

(株)アールピーエム、(株)トライアングル(化学・医薬・医療機器産業)

(株)アネブル (輸送用機器産業)

OSセミテック㈱(半導体装置の保守・メンテナンス)

㈱シンクスバンク(各種エンジニア向け教育受託) ···etc.

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

報告セグメント

国内技術系アウト ソーシング事業 国内製造系アウトソーシング事業

国内サービス系アウ トソーシング事業 国内管理系アウトソーシング事業

国内 人材紹介事業 海外 技術系事業

海外製造系及び サービス系事業

新セグメント:国内技術系アウトソーシング事業

戦略

- ・KENスクールで、当社が顧客と共同開発した育成カリキュラムによる教育を施し、未経験・ 異分野からのキャリアチェンジを拡大、効率的に技術者を確保
- ・新たに機電系(機械・電機)、医薬系の顧客ニーズを反映した最新の技術研修を開始

進捗

・2015-16年度 キャリアチェンジの実績・目標

キャリアチェンジした職種	2015年度 キャリアチェンジ実績	2016年度 キャリアチェンジ目標
IT系エンジニア	累計人数 242名	各職種合計で500名以上
土木建築系エンジニア	累計人数 128名	(IT系 300名以上、土木建築系 200名以上)

2015年度 セグメント売上高実績:31,552百万円 ⇒ 2016年度 セグメント売上高見込:39,423百万円

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

報告セグメント

国内技術系アウト ソーシング事業

国内製造系アウト ソーシング事業 国内サービス系アウ トソーシング事業 国内管理系アウトソーシング事業

国内 人材紹介事業 海外 技術系事業

海外製造系及び サービス系事業

新セグメント:国内製造系アウトソーシング事業

<u>概要</u> ・メーカーの製造ラインにおける派遣・請負

当セグメントに属する主要グループ企業

㈱アウトソーシング (製造業全般)

㈱PEO(輸送用機器を中心に製造業全般)

サンシン電機(株) (電子部品の開発及び受託生産)

㈱FOS(製造業全般、請負中心)

㈱大村工業所(日立金属㈱電線工場での請負) ···etc.

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

報告セグメント

国内技術系アウト ソーシング事業 国内製造系アウト ソーシング事業 国内サービス系アウ トソーシング事業 国内管理系アウト

国内 人材紹介事業 海外 技術系事業 海外製造系及び サービス系事業

新セグメント:国内製造系アウトソーシング事業

戦略

- ・PEOスキームにより、メーカーが派遣で賄っている短期の生産調整領域から直接雇用の期間社員で 賄っている長期の領域へ転換
- ・PEOスキームや業界淘汰で媒体費0円採用を拡大

※PEOの詳細は参考資料P47を参照

進捗

・2015-16年度 PEOの実績・目標

	累計採用人数	期末在籍人数	期末参画企業件数
2015年度 目標	1,800名	2,700名	150件
2015年度 実績	2,412名	3,024名	158件
2016年度 目標	3,000名	5,500名	215件

・2015-16年度 媒体採用の実績・目標

	累計採用人数	累計採用費
2015年度 目標	4,827名	479百万円
2015年度 実績	6,928名	488百万円
2016年度 目標	5,379名	442百万円

0円採用3,000名を目指す

<u>2015年度 セグメント売上高実績:29,468百万円</u> ⇒ <u>2016年度 セグメント売上高見込:33,300百万円</u>

※2015年度売上高実績は新セグメントに合わせた概算の参考数値

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

報告セグメント

国内技術系アウト ソーシング事業

国内製造系アウト ソーシング事業

国内サービス系アウ トソーシング事業 国内管理系アウトソーシング事業

国内 人材紹介事業 海外 技術系事業

海外製造系及び サービス系事業

新セグメント:国内サービス系アウトソーシング事業

概要

- ・コンビ二業界での店舗管理業務の受託、及び派遣
- ・米軍基地内福利厚生施設への派遣や請負、滑走路等の軍事設備改修やメンテナンス業務の請負
- ・各種企業の販売促進業務に対する派遣・請負

···etc.

当セグメントに属する主要グループ企業

(株)シーアールエス、(株)アイズ・インターナショナル (コンビ二業界)

IOD㈱、大永建設㈱(在日米軍基地内の事業)

㈱ブラザーズ(販売促進業務) …etc.

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

報告セグメント

国内技術系アウト ソーシング事業

国内製造系アウト ソーシング事業 国内サービス系アウ トソーシング事業 国内管理系アウトソーシング事業

国内 人材紹介事業 海外 技術系事業

海外製造系及び サービス系事業

新セグメント:国内サービス系アウトソーシング事業

戦略 コンビニ業界

- ・大手コンビニ本部が進める全店舗一括管理において、その一部を受託
- ・コンビ二業界の課題である店舗間の人材流動化や、新規採用者の研修不足による 早期退職の抑制に当社ノウハウを活かす

米軍基地

・沖縄の各米軍基地から、国内全域や米国・豪州等、環太平洋の米軍基地へ展開

販売促進業務

・現在の首都圏エリアから、消費が見込める地方の大都市へ進出

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

報告セグメント

国内技術系アウト ソーシング事業

国内製造系アウト ソーシング事業

国内サービス系アウ トソーシング事業

国内管理系アウト ソーシング事業 国内 人材紹介事業 海外 技術系事業 海外製造系及び サービス系事業

新セグメント:国内サービス系アウトソーシング事業

進捗 コンビニ業界

- ・大手コンビ二本部から首都圏全店舗で、店舗ごとに使っている派遣会社の一括管理を受託、 今後、全国へ展開
- ・新規採用店員の即戦力化へ向けた新人研修プログラムを大手コンビニ本部の協力により構築完了
- ・ドラッグ店等、チェーン店展開している大手の複数企業から受注を見込む

米軍基地

- ・沖縄各基地で福利厚生施設内業務への派遣・請負300名規模を展開、期末500名が目標
- ・2015年12月、沖縄各米軍基地で福利厚生施設、軍事設備の改修・メンテナンス業務を受注
- ・新たに岩国の米軍基地から受注、他基地への展開を加速

販売促進業務

・大阪、兵庫、広島等で事業を開始

2015年度 セグメント売上高実績: 1,083百万円 ⇒ 2016年度 セグメント売上高見込: 4,869百万円

※2015年度売上高実績は、他セグメントに含まれていたサービス系に該当する概算の参考数値



(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

報告セグメント

国内技術系アウトソーシング事業

国内製造系アウト ソーシング事業

国内サービス系アウ トソーシング事業 国内管理系アウト ソーシング事業 国内 人材紹介事業 海外 技術系事業 海外製造系及び サービス系事業

新セグメント:国内管理系アウトソーシング事業

概要・メーカーが直接雇用する期間社員に対する、社宅契約・管理、日常生活補助等の請負

・メーカーが直接受け入れる外国人技能実習生に対する、社宅契約・管理、日常生活補助等の請負

当セグメントに属する主要グループ企業

(株)ORJ

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

報告セグメント

国内技術系アウト ソーシング事業

国内製造系アウトソーシング事業

国内サービス系アウ トソーシング事業 国内管理系アウト ソーシング事業

国内 人材紹介事業 海外 技術系事業 海外製造系及び サービス系事業

新セグメント:国内管理系アウトソーシング事業 (外国人技能実習生の管理業務請負について)

※外国人技能実習制度:法に基づき、外国人が日本の現場で最長3年(建設系は5年)実習し、帰国後に習得技能を活用する制度

戦略

- ・東南アジア各国で実習生希望者への日本語や業務上基礎知識等の教育プログラムを強化、及び入国手続きや 実習計画等の確認、適正指導を行う監理団体の組合と連携強化で送り出しを拡大
- ・直接現地から実習生を受け入れるメーカーへの送り出しと、社宅契約・管理や生活補助等の業務請負を拡大
- ・実習修了生を当社グループで雇用し、現地で習得技能の活用を前提とした派遣や請負を拡大

進捗

- ・送り出し ⇒ 当社グループがインドネシア・カンボジアで送り出し機関を運営、今後、他の国へも展開
- ・組合連携 ⇒ 2015年度は一つの組合と連携、2016年度は三つの組合に増やして送り出しを拡大
- ・請負拡大 ⇒ 2016年度、各大手メーカーへの送り出しと管理業務の請負が拡大
- ・現地派遣 ⇒ 東南アジア各国で展開、初期の実習生が3年間を満了する2017年度以降に拡大

2015年度末 来日実習生人数 期初目標:800名 ⇒ 実績:810名



2016年度 目標: 期末 2,400名

2015年度 セグメント売上高実績:537百万円 ⇒ 2016年度 セグメント売上高見込:858百万円

※現地からの実習生送り出しと帰国後の派遣は海外事業に該当 ※2015年度売上高実績は新セグメントに合わせた概算の参考数値



(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

報告セグメント

国内技術系アウトソーシング事業

国内製造系アウト ソーシング事業

国内サービス系アウ トソーシング事業 国内管理系アウト ソーシング事業

国内 人材紹介事業 海外 技術系事業 海外製造系及び サービス系事業

新セグメント:国内人材紹介事業

<u>概要</u> ・メーカー等の各企業が直接雇用する期間社員や正社員の候補者を紹介する事業(採用の代行)

<u>当セグメントに属する主要グループ企業</u>

㈱アウトソーシング

(株)ORJ

<u>戦略</u> ・大手企業や同業他社にはない、海外も含めた当社グループの採用ネットワーク活用による対応

進捗・労働契約法・派遣法等改正により市場全体のニーズは縮小するが、当社では受注拡大

2015年度 セグメント売上高実績:871百万円 ⇒ 2016年度 セグメント売上高見込:1,411百万円

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

地域

日本

アジア

オセアニア

欧州

南米

所在地別セグメント:アジア

8ヶ国1地域に進出済み、4月にカンボジアで子会社を設立、10月にタイ現地企業をM&A

<u>進捗</u>・各国で展開する製造系及びサービス系アウトソーシング事業、技術系アウトソーシング 事業を強化し、アジア広範囲に拡大

現地主要グループ企業

タイ: OS Recruitment (Thailand) Co., Ltd.

ベトナム: OS POWER VIETNAM CO., LTD.

中国:奥拓索幸(上海)企業管理服務有限公司

インドネシア: PT. OS SELNAJAYA INDONESIA

インド: ALP CONSULTING LIMITED

シンガポール : FARO RECRUITMENT (SINGAPORE) PTE. LTD.

カンボジア: OUTSOURCING (CAMBODIA) Inc.

香港: FARO RECRUITMENT (HONG KONG) CO., LIMITED

マレーシア: SANSHIN (MALAYSIA) SDN. BHD.

<u>2015年度 アジア売上高実績 約132億円</u> ⇒ <u>2016年度 アジア売上高見込 約153億円</u>

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

 日本
 アジア
 オセアニア
 欧州
 南米

所在地別セグメント:オセアニア

2015年8月、現地企業グループを新たにM&Aして事業を拡大

<u>進捗</u> ・オーストラリアで、IT系技術者・システムエンジニア派遣等の技術系アウトソーシング事業や、 管理系コンサルタント等のサービス系アウトソーシング事業を推進、ニュージーランドへ展開

現地主要グループ企業

オーストラリア: BLUEFIN RESOURCES GROUP PTY LIMITED

STAFF SOLUTIONS AUSTRALIA PTY LTD

<u>2015年度 オセアニア売上高実績 約22億円</u> ⇒ <u>2016年度 オセアニア売上高見込 約55億円</u>

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

		地域		
日本	アジア	オセアニア	欧州	南米

所在地別セグメント:欧州

2015年8月、イギリス・ベルギーの現地企業グループのM&Aにより進出

<u>進捗</u>・イギリス・ベルギーで、IT系技術者・システムエンジニア派遣、Oracle製品等のコンサルタント 業務の請負等、技術系アウトソーシング事業を推進しており、まずは北欧各国へ展開

現地主要グループ企業

イギリス: NTRINSIC HOLDINGS LIMITED

NTRINSIC CONSULTING EUROPE LIMITED

ベルギー: NTRINSIC CONSULTING SPRL

2015年度 欧州売上高実績 約13億円 ⇒ 2016年度 欧州売上高見込 約48億円

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

		地域		
日本	アジア	オセアニア	欧州	南米

所在地別セグメント:南米

2015年12月、チリの現地企業グループのM&Aで進出

<u>進捗</u> ・チリでの技術系、製造系及びサービス系のアウトソーシング事業をメキシコ等の中米へ展開

現地主要グループ企業

チリ: EST EXPROSERVICIOS S.A. FXPROCHILE S.A.

2015年度 南米売上高実績 約3億円 ⇒ 2016年度 南米売上高見込 約37億円

(2) セグメントの変更、及び新セグメントごとの戦略と進捗

海外事業全体

- ・今後も各国間のシナジー創出を追求しながら、各地域でのM&Aを強化
 - ノウハウ、サービスモデル、顧客リスト等の経営資源を相互活用
 - ▶ グローバルに技術者を調達・育成・供給する仕組みを確立
 - ▶ アジアをオフショア拠点とするソフトウェア開発等のサポート
 - ▶ ボラティリティが低い公共事業の民間委託が進む国で各種事業の請負を拡大

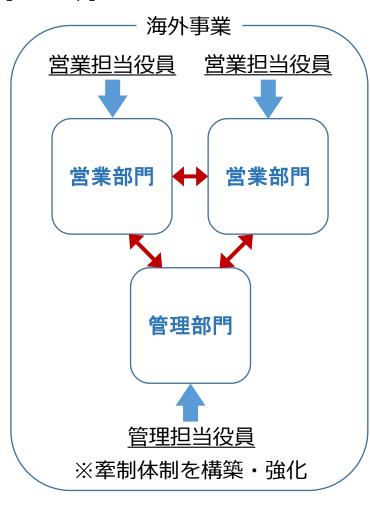
2015年度 海外売上高実績 合計 約171億円 ⇒ 2016年度 海外売上高見込 合計 約293億円

(3) 経営体制・ガバナンス強化の取り組み

海外事業の健全目つ迅速な成長へガバナンス体制を強化

海外事業 担当役員 営業部門 管理部門 ※一人が全てを担当

【2016年】



強化項目と内容

- ◆海外管理規程の作成と適用
 - ・関係会社管理規程の遵守徹底
- ◆コンプライアンス徹底
 - ・FCPA等に基づく賄賂規制
 - 商標登録
 - ・タックスマネジメントの強化

◆経理

- ・IFRSに備えた会計基準統一
- ・連結会計の短縮化
- ◆情報システムの統一化
- ◆リスクマネジメントの強化
 - ・アラート☆スターの導入(JTBの海外危機管理サポート)

(3) 経営体制・ガバナンス強化の取り組み

国際財務報告基準(IFRS)の導入

- ■資本市場における財務諸表の国際的な比較可能性の向上及びグループ内での会計処理の統一等を目的として、国際財務報告基準(IFRS)の導入を決定
- ■2016年12月期有価証券報告書からの開示(2017年3月)を予定

監査等委員会設置会社への移行

- ■2015年5月施行の会社法改正で新たな機関設計として「監査等委員会設置会社」制度が導入
- ■取締役会の監督機能が強化されることにより、コーポレートガバナンスの一層の強化を図る
- ■欧米のガバナンス形態との親和性の高い「監査等委員会設置会社」へ移行予定
 - ※ 監査等委員会設置会社移行に関する定款変更は、2016年3月25日開催予定の定時株主総会へ上程

コーポレートガバナンス・コードへの対応

- ■実効性のあるガバナンス体制を構築することを目的として上場企業がコード対応状況を開示
- ■攻めのガバナンスの実現に向け、中長期的な企業価値の向上を図るべく当社の理念・戦略と 株主様を繋ぐガバナンスシステムを構築できるよう対応方針を整備中



2016年12月期 連結業績予想概要



2016年12月期 連結業績予想概要

国際財務報告基準(IFRS)の任意適用に関するお知らせ

※2016年2月12日発表 適時開示資料より

当社は、連結財務諸表について、従来の日本基準に替えて国際財務報告基準(以下、IFRS*)を任意適用することを、本日開催の取締役会で決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、IFRSによる連結財務諸表の開示の時期は、平成28年12月期末からを予定しております。

当社グループでは、中期経営計画「Vector to the New Paradigm」において、グローバルな事業展開を重要な経営戦略の一つとして位置づけております。このような状況のもと、資本市場における財務諸表の国際的な比較可能性の向上及びグループ内での会計処理の統一などを目的とし、IFRSを任意適用することとしました。

IFRSへの移行に伴う開示スケジュール (予定)

決算期		開示資料	適用会計基準
	第1~3四半期	四半期決算短信	日本基準
		四半期報告書	日本基準
平成28年12月期	第4四半期(期末)	決算短信	日本基準**
		会社法連結計算書類	日本基準
		有価証券報告書	IFRS

^{*} IFRSとは、International Financial Reporting Standardsの略称です。

^{**} I F R S による平成 28 年 12 月期決算短信は、平成 29 年 3 月に開示予定です。



参考值:2016年12月期 連結業績予想概要(IFRS)

□ 業績予想の概要(IFRS)

- 当年度の有価証券報告書より国際財務報告基準(IFRS)の導入いたします。
 IFRSベースでの業績予想について、参考情報として以下の通りお知らせいたします。
- 2016年度業績予想には、2016年度のM&Aによるものは含まれておりません。

(百万円)	2015年12月期 実績 (日本会計基準)	2016年12月期 予想 (日本会計基準)①	【参考値】 2016年12月期 予想 (IFRS)②	【参考値】 増減 ② - ①	I	1-24
売上高	80,860	110,000	110,000	0		加算要因: のれんの非償却
営業利益	3,125	5,400	6,300	900		減算要因: 有給休暇の引当、など
当期純利益	1,810	2,400	3,600	1,200	'	

[※] IFRSでの2016年12月期予想は概算値となります。

□ 半期・通期の推移

(百万円)		2015年	12月期		2016年12月期				対前期比	
		実績	漬			予	想		増減	
	上半期	下半期	通期		上半期	下半期	通期	1		
	金額	金額	金額	構成比	金額	金額	金額	構成比	金額	率
売上高	36,022	44,838	80,860	100.0%	51,000	59,000	110,000	100.0%	29,139	36.0%
———————— 売上原価	28,947	35,379	64,327	79.6%	_	-	_	-	_	_
売上総利益	7,074	9,458	16,533	20.4%	_	-	_	-	_	_
販売管理費	6,136	7,271	13,408	16.6%	_	-	_	-	_	_
営業利益	937	2,187	3,125	3.9%	1,150	4,250	5,400	4.9%	2,274	72.8%
営業外収益	266	261	527	0.7%	_	-	_	-	_	_
営業外費用	200	227	428	0.5%	_	-	_	-	_	_
経常利益	1,003	2,221	3,224	4.0%	1,000	4,100	5,100	4.6%	1,875	58.1%
特別利益	39	49	88	0.1%	_	-	_	-	_	-
特別損失	0	0	1	0.0%	-	-	-	_	_	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	488	1,321	1,810	2.2%	400	2,000	2,400	2.2%	589	32.6%

※2016年度業績予想には、2016年度のM&Aによるものは含まれておりません



□ 業績予想ハイライト

売上高 110,000百万円(対前期比 36.0%増)

- □ 技術系は、派遣法改正による業界淘汰とキャリアチェンジ拡大で伸長
- 製造系は、労働契約法の5年ルール明確化でPEOスキームが順調に拡大し伸長
- □ 海外事業は、新たな国への進出や各国間シナジー最大化によるオーガニック成長で 大きく伸長

営業利益 5,400百万円(対前期比 72.8%増)

□ 売上高の拡大と販管費率の低下によって営業利益額・率とも大幅に増加

親会社株主に帰属する当期純利益 2,400百万円(対前期比 32.6%増)

□ 増収に伴って順調に増益

※2016年度業績予想には、2016年度のM&Aによるものは含まれておりません

□ セグメント別業績予想の概要(半期・通期)

(百万円)		2015年12			2016年		
		実績			予	想	
		通期		上半期	下半期	通期	
		金額	構成比	金額	金額	金額	構成比
国内技術系	売上高	31,552	39.0%	18,401	21,022	39,423	35.8%
アウトソーシング事業	営業利益	2,398	76.7%	856	1,929	2,785	51.6%
プラログ クククデ来	期末外勤社員数(人)	4,742	_	5,254	5,877	5,877	_
国内製造系	売上高	29,468	36.4%	15,834	17,466	33,300	30.3%
アウトソーシング事業	営業利益	1,010	32.3%	435	1,218	1,653	30.6%
ナフロン フファザ来	期末外勤社員数(人)	7,463	_	8,496	10,262	10,262	_
国内サービス系	売上高	1,083	1.3%	1,677	3,192	4,869	4.4%
アウトソーシング事業	営業利益	△ 82	-2.6%	△ 46	257	211	3.9%
ナフロン フファザ来	期末外勤社員数(人)	1,671	_	2,348	2,952	2,952	_
国内管理系	売上高	537	0.7%	336	522	858	0.8%
国内官理糸 アウトソーシング事業	営業利益	56	1.8%	92	200	292	5.4%
グリトソーンング事業	期末委託管理人数(人)	1,538	_	1,916	2,535	2,535	_
	売上高	871	1.1%	666	745	1,411	1.3%
国内人材紹介事業	営業利益	413	13.2%	181	253	434	8.0%
	人材紹介人数(人)	2,689	_	1,584	1,757	3,341	_
	売上高	3,832	4.7%	5,117	5,418	10,535	9.6%
海外技術系事業	営業利益	182	5.8%	195	261	456	8.4%
	期末外勤社員数(人)	895	_	780	901	901	_
海外製造系及び	売上高	13,349	16.5%	8,579	10,242	18,821	17.1%
サービス系事業	営業利益	53	1.7%	199	499	698	12.9%
ラ C八小手未	期末外勤社員数(人)	14,644	_	17,754	23,986	23,986	_
その他の事業	売上高	165	0.2%	389	394	783	0.7%
との他の争未	営業利益	14	0.4%	8	11	19	0.4%
	期末外勤社員数(人)	_	_	4	4	4	_
調整額	営業利益	△ 920	-29.4%	△ 770	△ 378	△ 1,148	-21.3%
合計	売上高	80,860	100.0%	51,000	59,000	110,000	100.0%
	営業利益	3,125	100.0%	1,150	4,250	5,400	100.0%

□ セグメント別業績予想の概要(四半期の推移)

(百万円)		2015年12月期			2016年12月期		
		実績			予想		
		金額	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
国内技術系	売上高	31,552	8,943	9,458	10,177	10,845	39,423
アウトソーシング事業	営業利益	2,398	357	499	789	1,140	2,785
ノフトノーンファデ来	期末外勤社員数(人)	4,742	4,720	5,254	5,615	5,877	5,877
国内製造系	売上高	29,468	7,641	8,193	8,254	9,212	33,300
アウトソーシング事業	営業利益	1,010	133	302	421	797	1,653
プラドラーフラブデ来	期末外勤社員数(人)	7,463	7,723	8,496	9,576	10,262	10,262
国内サービス系	売上高	1,083	646	1,031	1,400	1,792	4,869
アウトソーシング事業	営業利益	△ 82	△ 57	11	84	173	211
プラドラーフラブデ来	期末外勤社員数(人)	1,671	1,939	2,348	2,710	2,952	2,952
国内管理系	売上高	537	149	187	232	290	858
アウトソーシング事業	営業利益	56	36	56	82	118	292
ノフドノーノフノデ木	期末委託管理人数(人)	1,538	1,550	1,916	2,358	2,535	2,535
	売上高	871	338	328	370	375	1,411
国内人材紹介事業	営業利益	413	93	88	123	130	434
	人材紹介人数(人)	2,689	790	794	872	885	3,341
	売上高	3,832	2,472	2,645	2,741	2,677	10,535
海外技術系事業	営業利益	182	89	106	124	137	456
	期末外勤社員数(人)	895	752	780	830	901	901
海外製造系及び	売上高	13,349	4,205	4,374	4,813	5,429	18,821
サービス系事業	営業利益	53	53	146	221	278	698
プー ころボデ来	期末外勤社員数(人)	14,644	15,526	17,754	20,861	23,986	23,986
その他の事業	売上高	165	188	201	191	203	783
こうだり手木	営業利益	14	3	5	2	9	19
	期末外勤社員数(人)	_	4	4	4	4	4
調整額	営業利益	△ 920	△ 406	△ 364	△ 225	△ 153	△ 1,148
合計	売上高	80,860	24,583	26,417	28,178	30,822	110,000
—————————————————————————————————————	営業利益	3,125	301	849	1,622	2,628	5,400

□ 地域別業績予想の概要(半期・通期の推移)

(百万円)	2015年12月期				2016年12月期				
		実績				予	想		
	上半期	下半期	通期	構成比	上半期	下半期	通期	構成比	
日本	29,487	34,191	63,678	78.8%	37,303	43,341	80,644	73.3%	
アジア	6,375	6,846	13,222	16.3%	6,872	8,506	15,378	14.0%	
オセアニア	159	2,086	2,246	2.8%	2,745	2,741	5,486	5.0%	
欧州	0	1,365	1,365	1.7%	2,259	2,540	4,799	4.4%	
南米	0	347	347	0.4%	1,821	1,872	3,693	3.4%	
合計	36,022	44,838	80,860	100.0%	51,000	59,000	110,000	100.0%	

□ 地域別業績予想の概要(四半期の推移)

(百万円)	2015年12月期 実績				2016年12月期 予想				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
日本	14,484	15,003	16,196	17,994	17,905	19,398	20,624	22,717	
アジア	3,135	3,240	3,350	3,496	3,315	3,557	3,999	4,507	
オセアニア	75	84	587	1,498	1,303	1,442	1,445	1,296	
欧州	0	0	364	1,000	1,112	1,147	1,240	1,300	
南米	0	0	0	347	947	874	870	1,002	
合計	17,694	18,327	20,499	24,338	24,583	26,417	28,178	30,822	

2016年12月期 国内採用計画

□ 半期・通期の推移

			2015年12月期		2016年12月期			
			実績		予想			
		上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	
技術系	採用人数(人)	1,073	806	1,879	1,068	834	1,902	
אנוויאנ	採用単価(円/人)	197,892	286,492	235,897	265,500	297,174	279,389	
製造系	採用人数(人)	3,418	5,922	9,340	3,499	4,880	8,379	
衣但水	採用単価(円/人)	77,678	37,614	52,276	65,991	47,921	55,467	
サービス系	採用人数(人)	_	_	-	1,328	1,885	3,213	
サービスボ	採用単価(円/人)	_	_	_	24,394	21,757	22,847	
	採用人数(人)	1,194	1,495	2,689	1,584	1,757	3,341	
ノヘイグルロノー	採用単価(円/人)	121,715	104,939	112,388	121,911	109,316	115,288	

□ 四半期の推移

			2015年1	2月期			2016年12	2月期		
			実績				予想			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
技術系	採用人数(人)	325	748	358	448	325	743	475	359	
אַנוּוּיןאַנ	採用単価(円/人)	350,935	131,396	259,985	307,674	530,311	149,668	293,463	302,084	
製造系	採用人数(人)	1,531	1,887	2,656	3,266	1,340	2,159	2,703	2,177	
衣但术	採用単価(円/人)	91,251	66,665	43,829	32,560	86,543	53,235	46,427	49,777	
サービス系	採用人数(人)	-	-	_	-	576	752	917	968	
9ーレスポ	採用単価(円/人)	_	_	_	_	23,463	25,108	22,093	21,439	
	採用人数(人)	594	600	703	792	790	794	872	885	
ノヘイグルロノー	採用単価(円/人)	131,552	111,977	108,889	101,433	126,606	117,239	112,984	105,703	

株主還元



株主還元

当社はグローバル戦略において、大きく成長する可能性を確信しており、

業容業態の拡大に向けた先行投資をする資金を必要とするが、最近の株主様の配当を重視される考えを鑑み 1株利益の30%を配当性向といたします。

	1株当たり配当金							
	第2四半期末	期末	合計					
前期実績 (2014年12月期)	円 銭 ※1 8.00	円 銭 27.00	円 銭 35.00					
当期予定 (2015年12月期)	0.00	*2 35.00	35.00					
来期予想 (2016年12月期)	0.00	42.00	42.00					

- ※1 上場10周年に関する記念配当
- ※2 期中に実施した増資で株数が増加したが、その際に配当予想を維持しており、 期初予想通りの配当を予定

参考資料



労働契約法・労働者派遣法の改正

2015年9月施行 改正労働者派遣法(抜粋)

- ■派遣期間終了時の派遣労働者の雇用安定措置を派遣会社に義務付け ※一部、努力義務
- ■派遣会社の正社員による派遣は期間制限なし ※改正前の派遣法:製造は同一職場で上限3年
- ■派遣会社に、派遣労働者の計画的な教育訓練と希望者へのキャリアコンサルティングを義務付け
- ■特定労働者派遣事業(届出制)を廃止し、全ての労働者派遣事業を許可制とする ※許可要件を厳格化
- ■期間制限のなかった専門業務を廃止し、派遣会社が期間雇用する社員の派遣をすべて同一職場で上限3年に制限

2013年4月施行 改正労働契約法 (抜粋)

期間社員の継続が満5年を経過後に本人が正社員を求めた場合は、雇用する企業に対して期間雇用契約から 正社員雇用への変更を義務付け

- ◆改正派遣法は雇用安定化に向けて、派遣会社に様々な義務を設けて悪質業者を締め出すとともに 正社員派遣の期間制限を緩和
- ◆改正労働契約法はすべての企業に不安定な雇用を抑制させることが目的

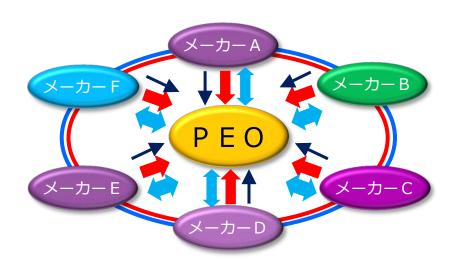
PEOスキーム

【概要】 <PEO : Professional Employer Organization(習熟作業者雇用組織)の略称>

- → メーカーが、当社子会社 ㈱PEOの運営するPEO会に会員として参画
- ➡ メーカーが直接雇用する期間社員を、期間満了時にPEOが正社員で受け入れ
- ← 長期勤務等、ニーズに応じた各参画メーカーへの横断的な正社員派遣

【付帯するスキーム】

改正派遣法の規制強化で、事業継続が困難となる業者の派遣社員受け入れやM&Aの実施



PEO参画メーカーで就業先がない場合は、非参画 メーカーや製造以外の業務への配属で雇用を安定化

減産期に人員整理が必要なメーカーや同業他社ではなく、当社グループによって雇用安定化が実現

2015年12月期 業種別売上高の推移

□ 半期・通期の推移

(百万円)		2014年12月期 実績			2015年12月期 実績	
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期
技術系アウトソーシング	10,381	11,655	22,036	14,765	16,787	31,552
	1,449	1,592	3,042	2,282	3,052	5,334
輸送用機器関係	3,187	3,759	6,946	3,926	4,547	8,473
化学・薬品関係	423	531	954	687	695	1,382
金属・建材関係	46	53	100	49	54	103
IT関係	3,880	4,454	8,335	4,861	5,120	9,982
建設・プラント関係	279	297	576	2,060	2,258	4,319
アフターサービス	160	72	233	62	63	126
その他	953	893	1,846	834	995	1,829
製造系アウトソーシング	12,049	13,428	25,478	14,031	16,560	30,591
食品関係	793	928	1,721	734	964	1,699
電気機器関係	3,075	3,699	6,774	3,914	4,943	8,857
輸送用機器関係	3,962	4,717	8,680	5,442	6,089	11,532
化学・薬品関係	1,947	1,924	3,872	1,805	1,780	3,585
金属・建材関係	1,083	1,021	2,104	971	1,038	2,009
その他	1,187	1,137	2,324	1,161	1,743	2,905
海外	4,879	5,466	10,346	6,535	10,646	17,181

2015年12月期 業種別売上高の推移

□四半期の推移

(百万円)		2014年12 実績	月期			2015年12月 実績	月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
技術系アウトソーシング	5,095	5,285	5,696	5,958	7,166	7,599	8,024	8,762
	684	765	776	815	901	1,380	1,491	1,560
輸送用機器関係	1,544	1,642	1,868	1,890	1,980	1,945	2,214	2,333
化学・薬品関係	211	211	237	294	352	335	330	364
金属・建材関係	16	29	32	21	23	25	24	29
IT関係	1,913	1,967	2,199	2,255	2,443	2,418	2,390	2,730
建設・プラント関係	141	138	136	161	1,043	1,016	1,082	1,176
アフターサービス	87	73	37	35	30	32	31	32
その他	497	456	408	484	390	443	459	535
製造系アウトソーシング	5,967	6,081	6,500	6,928	6,970	7,060	7,751	8,808
食品関係	394	399	465	462	401	333	400	564
電気機器関係	1,407	1,667	1,793	1,905	1,909	2,004	2,370	2,573
輸送用機器関係	2,015	1,946	2,193	2,524	2,714	2,728	2,884	3,205
化学・薬品関係	948	998	989	935	908	897	884	895
金属・建材関係	521	561	518	502	486	485	510	527
その他	680	507	541	596	550	611	701	1,041
海外	2,353	2,526	2,658	2,808	3,210	3,324	4,302	6,343



2015年12月期 業種別売上高構成比の推移

□ 半期・通期の推移

		2014年12月期 実績			2015年12月期 実績	
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期
技術系アウトソーシング	37.0%	37.2%	37.1%	41.0%	37.5%	39.0%
電気機器関係	5.2%	5.1%	5.1%	6.3%	6.8%	6.6%
輸送用機器関係	11.3%	12.0%	11.7%	10.9%	10.2%	10.5%
化学・薬品関係	1.5%	1.7%	1.6%	1.9%	1.6%	1.7%
金属・建材関係	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%
IT関係	13.8%	14.2%	14.0%	13.5%	11.4%	12.3%
建設・プラント関係	1.0%	0.9%	1.0%	5.7%	5.0%	5.3%
アフターサービス	0.6%	0.2%	0.4%	0.2%	0.2%	0.2%
その他	3.4%	2.8%	3.1%	2.3%	2.2%	2.3%
製造系アウトソーシング	42.9%	42.8%	42.9%	39.0%	36.9%	37.9%
食品関係	2.8%	3.0%	2.9%	2.1%	2.1%	2.1%
電気機器関係	11.0%	11.8%	11.4%	10.9%	11.0%	11.0%
輸送用機器関係	14.1%	15.0%	14.6%	15.1%	13.6%	14.3%
化学・薬品関係	6.9%	6.1%	6.5%	5.0%	4.0%	4.4%
金属・建材関係	3.9%	3.3%	3.6%	2.7%	2.3%	2.5%
その他	4.2%	3.6%	3.9%	3.2%	3.9%	3.6%
海外	17.4%	17.4%	17.4%	18.1%	23.7%	21.2%

2015年12月期 業種別売上高構成比の推移

□ 四半期の推移

		2014年12	月期		2015年12月期					
		実績				実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
技術系アウトソーシング	36.9%	37.0%	37.4%	37.0%	40.5%	41.5%	39.1%	36.0%		
電気機器関係	5.0%	5.4%	5.1%	5.1%	5.1%	7.5%	7.3%	6.4%		
輸送用機器関係	11.2%	11.5%	12.3%	11.7%	11.2%	10.6%	10.8%	9.6%		
化学・薬品関係	1.5%	1.5%	1.6%	1.8%	2.0%	1.8%	1.6%	1.5%		
金属・建材関係	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%		
IT関係	13.9%	13.8%	14.4%	14.0%	13.8%	13.2%	11.7%	11.2%		
建設・プラント関係	1.0%	1.0%	0.9%	1.0%	5.9%	5.6%	5.3%	4.9%		
アフターサービス	0.6%	0.5%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%		
	3.6%	3.2%	2.7%	3.0%	2.2%	2.4%	2.2%	2.2%		
製造系アウトソーシング	43.3%	42.6%	42.7%	43.0%	39.4%	38.5%	37.8%	36.2%		
	2.9%	2.8%	3.1%	2.9%	2.3%	1.8%	1.9%	2.3%		
電気機器関係	10.2%	11.7%	11.8%	11.8%	10.8%	10.9%	11.6%	10.6%		
輸送用機器関係	14.6%	13.6%	14.4%	15.7%	15.3%	14.9%	14.1%	13.1%		
化学・薬品関係	6.9%	7.0%	6.5%	5.8%	5.1%	4.9%	4.3%	3.7%		
金属・建材関係	3.8%	3.9%	3.4%	3.1%	2.8%	2.7%	2.5%	2.2%		
その他	4.9%	3.6%	3.6%	3.7%	3.1%	3.3%	3.4%	4.3%		
海外	17.1%	17.7%	17.5%	17.4%	18.2%	18.1%	21.0%	26.1%		



国内採用人数と採用単価の推移

□ 月次・連結の推移

採用募集費





7月 8月

9月 10月 11月 12月

2014年度	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	438	453	543	668	589	746	758	616	776	649	580	716
	173	210	268	229	233	299	315	172	257	259	214	210
—■— 採用募集費(千円)	72,093	74,093	89,872	91,575	81,711	99,433	105,639	75,051	89,126	89,672	87,611	73,157
2015年度	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	565	604	687	1,289	622	724	847	1,068	1,099	1,850	957	907
	565 183	604 192	687 219	1,289 173	622 192	724 235	847 235	1,068 212	1,099 256	1,850 261	957 312	907 219

※国内(派遣・請負、人材紹介、技術系)の合計

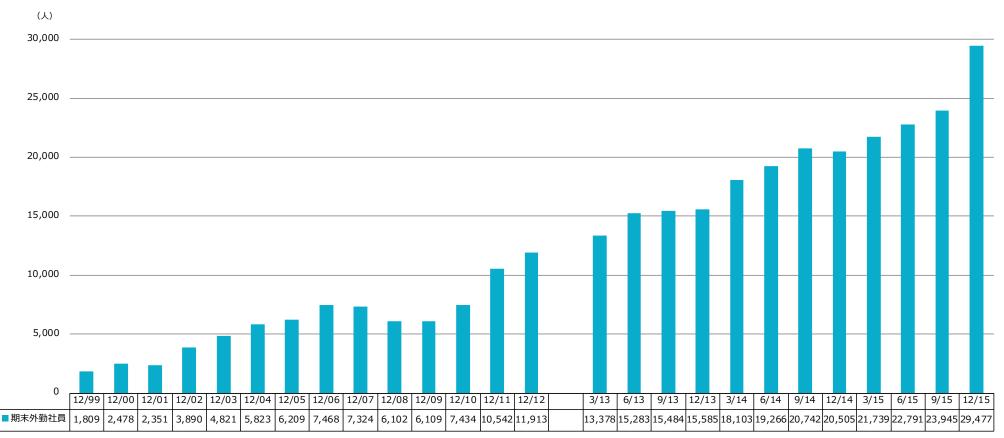


外勤社員・派遣社員数の推移

□ 連結の推移

• ~2012年度: 通期推移

• 2013年度~: 四半期推移



※外勤社員:顧客メーカーにおける現場作業従業者の総称で、稼働中の派遣契約社員も含みます。



注意事項

この資料には、当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。 従いまして、実際の業績等は今後、様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ

株式会社アウトソーシング 社長室

E-Mail: os-ir@outsourcing.co.jp

URL: http://www.outsourcing.co.jp